

ESX Server 3.5 および ESX Server 3i バックアップソフトウェアの互換性

最終更新日：2008 年 1 月 30 日

最新情報

このガイドの、前のバージョンからの変更点は、次のとおりです。

- CA Brightstor ArcServe の URL を更新しました。「はじめに (P.1)」を参照してください。
- HP Data Protector の URL を更新しました。「はじめに (P.1)」を参照してください。
- CA BrightStor ARCserve r11.5 SP2 のサポートを追加しました。「サポートするバックアップソフトウェア (P.3)」を参照してください。
- Legato NetWorker 7.4 のサポートを追加しました。「サポートするバックアップソフトウェア (P.3)」を参照してください。
- Tivoli Storage Manager v 5.4 のサポートを追加しました。「サポートするバックアップソフトウェア (P.3)」を参照してください。
- Veritas NetBackup 6.0 MP5 のサポートを追加しました。「サポートするバックアップソフトウェア (P.3)」を参照してください。
- ESX Server 3i のサービス コンソールで実行するバックアップクライアントに関する誤ったサポート表記を削除しました。「サポートするバックアップソフトウェア (P.3)」を参照してください。

はじめに

VMware 仮想マシンに格納されたデータは、次のようなさまざまな方法でバックアップできます。

- **VMware Consolidated Backup を使用できます。** 詳細については、Virtual Infrastructure 3 の『仮想マシンバックアップガイド』を参照してください。当社では、次のバックアップソフトウェア製品との連携のためのサンプルを用意しています。

EMC NetWorker

Symantec Backup Exec

Tivoli Storage Manager

Veritas NetBackup

詳細、およびこれらの製品のダウンロード方法については、VMware ドライバとツールのダウンロード サイト (http://www.vmware.com/download/vi/drivers_tools.html) を参照してください。

また、これ以外にも多くのパートナー各社が自社製品との連携を用意しています。たとえば、次のようなものがあります。

CA Brightstor ArcServe (詳細は、<http://ca.com/us/products/product.aspx?ID=4536> 参照)

CommVault Galaxy (詳細は、<http://www.commvault.com/solutions/vmware/> 参照)

EMC Avamar (詳細は、http://software.emc.com/products/backup_recovery/backup_vmware.htm 参照)

HP Data Protector v5.5 および v6

(詳細は、<http://h20000.www2.hp.com/bizsupport/TechSupport/SoftwareIndex.jsp?lang=en&cc=us&prodNameId=3241177&prodTypeId=18964&prodSeriesId=3241176&swLang=13&taskId=135&swEnvOID=54> 参照)

<http://h20000.www2.hp.com/bizsupport/TechSupport/SoftwareIndex.jsp?lang=en&cc=us&prodNameId=3241177&prodTypeId=18964&prodSeriesId=3241176&swLang=13&taskId=135&swEnvOID=54> 参照)

Vizioncore esxRanger (詳細は、<http://www.vizioncore.com/esxRangerPro.html> 参照)

これら以外にも、他のベンダーが独自の連携製品を用意している場合があります。その他の連携製品については、バックアップユーティリティ製品の各社にお問い合わせください。

- バックアップクライアントを仮想マシン内で実行し、ファイルレベルまたはシステムレベルのバックアップを行うことができます。バックアップをネットワーク経由で行う場合、互換性について考慮する必要はありません。
- バックアップクライアントソフトウェアを ESX サービス コンソールで実行すると、仮想ディスクの全ファイルおよび関連する構成ファイルを含む仮想マシン全体をバックアップすることができます。
- 物理システムに取り付けられた、テープドライブなどの SCSI ベースのバックアップメディアが接続された仮想マシンでバックアップサーバを実行すると、仮想マシンのデータをバックアップできます。ただし、その前に次の制限事項に注意してください。
 - 当社では、Adaptec の SCSI アダプタを使用した ESX Server への SCSI ドライブ接続をサポートしています。LSI MPT-Fusion SCSI など、他のアダプタを使用した接続はサポートしていません。
 - テープドライブライブラリを使用する (スタンドアロンテープドライブを使用しない) 場合は、ライブラリはマルチ LUN ではなく、マルチ ターゲットのものにする必要があります。
 - 仮想マシンの構成では、テープドライブの仮想ターゲット ID を物理ターゲット ID と同じに設定してください。

これらの方法については、『ESX Server Backup Planning tech note』に説明があります。当社では、このような状況での一部のバックアップパッケージの使用をテストしています。

サードパーティ製のハードウェア/ソフトウェアに技術的な問題がある場合、およびそれらがこのリストにない場合は、

<http://www.vmware.com/support/policies/ThirdParty.html> にあるサードパーティ製ハードウェア/ソフトウェアのサポート ポリシーを参照してください。

テスト済みバックアップソフトウェアの互換性

次の表は、ESX Server 3.5 でバックアップテストで使用された最新のバックアップソフトウェアバージョンを示しています。バックアップソフトウェアの以前のバージョンにも、ESX Server 3.5 のリリース直後にベンダーで独自のテストが行われているものがあります。

この表は、ESX Server ソフトウェアと互換性のあるすべてのバックアップソフトウェアパッケージとバージョンを示したものではありませんが、当社または当社のパートナーが現行バージョンの ESX Server ソフトウェアでテストしたパッケージを示しています。

表 1. サポートするバックアップソフトウェア

	ESX Server		
	3.5	3i Embedded	3i Installable
サービスコンソールでバックアップクライアントを実行 仮想マシン内でバックアップサーバを実行			
サービスコンソールでバックアップクライアントを実行 仮想マシン内でバックアップサーバを実行			
サービスコンソールでバックアップクライアントを実行 仮想マシン内でバックアップサーバを実行			
CA BrightStor ARCserve r11			
CA BrightStor ARCserve r11.1			
CA BrightStor ARCserve r11.5			
CA BrightStor ARCserve r11.5 SP1	X	X	X
CA BrightStor ARCserve r11.5 SP2	X	X	
Commvault Galaxy v 5.9			
Commvault Galaxy v 6.1			
Commvault Galaxy v 6.1 SP4	X	X	X
EMC NetWorker v 7.0			
EMC NetWorker v 7.1.x			
EMC NetWorker v 7.2 ²			

¹ サービス コンソールで BrightStor ARCserve および Backup Exec サーバを実行する前に、次のコマンドを実行する必要があります。

```
grep vmfs /proc/mounts >> /etc/mtab
```

² このソフトウェアをインストールするには、その製品用のバックアップイネーブラをダウンロードしてインストールする必要があります。イネーブラは http://www.vmware.com/download/vi/drivers_tools.html からダウンロードしてください。

³ サービス コンソールのエージェントでのみサポート

表 1. サポートするバックアップソフトウェア (続き)

	ESX Server			
	3.5	3i Embedded	3i Installable	
	サービスコンソールでバックアップクライアントを実行 仮想マシン内でバックアップサーバを実行	サービスコンソールでバックアップクライアントを実行 仮想マシン内でバックアップサーバを実行	サービスコンソールでバックアップクライアントを実行 仮想マシン内でバックアップサーバを実行	
EMC Networker v 7.3 ²				
EMC Networker v 7.3.2 JumboUpdate1	X	X	X	X
EMC/Avamar Axion v 3.7.1.80 ³	X			
Legato Networker 7.4	X	X		
Symantec Backup Exec 10.0				
Symantec Backup Exec 10d				
Symantec Backup Exec 11d	X	X	X	X
Tivoli Storage Manager v 5.3				
Tivoli Storage Manager v 5.3.3	X	X	X	X
Tivoli Storage Manager v 5.4	X	X		
Veritas Netbackup 5.0				
Veritas Netbackup 5.0 MP4				
Veritas Netbackup 5.1				
Veritas Netbackup 5.1 MP2				
Veritas Netbackup 5.1 MP3				
Veritas Netbackup 6.0	X	X	X	X
Veritas Netbackup 6.0 MP5	X	X		

¹ サービス コンソールで BrightStor ARCserve および Backup Exec サーバを実行する前に、次のコマンドを実行する必要があります。

```
grep vmfs /proc/mounts >> /etc/mtab
```

² このソフトウェアをインストールするには、その製品用のバックアップイネーブラをダウンロードしてインストールする必要があります。イネーブラは http://www.vmware.com/download/vi/drivers_tools.html からダウンロードしてください。

³ サービス コンソールのエージェントでのみサポート

免責事項

このコンテンツは、現状のまま提供されるものであり、適用される法律が許容する範囲内で、ヴェムウェアは、明示的であれ黙示的であれ、特定の目的に対する適合性、商品としての適格性及び権利侵害の不存在を含むこのコンテンツに関する他のいかなる表明及び保証も排除されるものとする。ヴェムウェアは、以下の損害の可能性について知らされていた場合であっても、このコンテンツの使用に起因又は関連して発生したいかなる損害（直接損害、間接損害、結果損害、事業利益の喪失又は特別損害を含む）についても責任を負わないものとする。

本ドキュメントに関するコメントがございましたら、次のアドレスにご連絡ください。docfeedback@vmware.com

VMware, Inc. 3401 Hillview Avenue Palo Alto, CA 94304 www.vmware.com

ヴェムウェア株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F Tel: 03-4334-5600 Fax: 03-4334-5601 www.vmware.com/jp

Copyright © 2008 VMware, Inc. All rights reserved. 本ソフトウェアは、米国特許 (No. 6,397,242、6,496,847、6,704,925、6,711,672、6,725,289、6,735,601、6,785,866、6,789,156、6,795,966、6,880,022、6,944,699、6,961,806、6,961,941、7,069,413、7,082,598、7,089,377、7,111,086、7,111,145、7,117,481、7,149,843、7,155,558、7,222,221、7,260,815、7,260,820、および 7,269,683) により保護されています。特許出願中。

VMware、VMware ボックスロゴとデザイン、Virtual SMP 及び VMotion は米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。ここに記載されている他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標です。リビジョン: 20080130